

# 市長選立候補予定者へ「質問と回答のお願い」

## 日本共産党上越地区委員会と市議団

日本共産党上越地区委員会と市議団は6日、10月の市長選に立候補を表明している元市議の中川幹太氏と前副市長の野澤朗氏に「上越市長選挙にあたっての質問と回答のお願い」を提出しました。

日本共産党上越地区委員会では、この回答を両氏を応援するかどうかを決める重要な参考資料のひとつにすることをしつて、今週中には市長選についての対応を最終決定する予定です。以下はその文書の内容です。

上越市長選挙にあたっての質問と回答のお願い

前略 市民のいのちと暮らしを支える市政のリーダーをめざす連日の選挙準備に、心からご苦労申し上げます。



さて、先日は私どもの市政政策の説明をお聴きいただき、懇談に際してくださりましてありがとうございます。それぞれの懇談では、市民のいのちと暮らしを守っていくための意欲的な政策や考えをご披露いただくなど、とても貴重な時間となりました。心からお礼申し上げます。

その後、党内で議論しましたところ、予定候補のみなさまのどなたを支持、応援するかという判断をするためには、もう少し具体的な部分でみなさまのお考えをお聴きしなければいけないということになりました。

つきましては、お忙しいところたいへん申し訳ございませんが、下記事項についてのご回答を9月12日までに書面にてお寄せいただきたく存じます。よろしくお願いたします。

### 記

- 1 新型コロナウイルス対策の強化について  
市民への独自の定額給付金の支給、事業者支援の強化、PCR検査等の拡大に、市の財政調整基金を数十億円規模で活用することを含めて積極的に取り組むべきだと考えています。いかがでしょうか。
- 2 柏崎刈羽原子力発電所の再稼働について  
東京電力のこの間のずさんな管理から考え、同原発の再稼働に反対することと、同原発から30km圏内の自治体として再稼働等の事前同意権を含む安全



【シカクマメ】 マメ科の多年草。漢字で「四角豆」と書きます。実の断面が四角であることからこの名前がつけました。熱帯アジア原産。別名はうりずん豆。花期は7月～9月で、空色の花を咲かせます。花言葉は「おもいやり」「小さな恋」。写真は9月7日、吉川区下中条にて撮影。

- 3 厚労省の公立・公的病院の再編方針、新潟県の病院改革方針について  
これらは現時点でストップし、再検討を求める毅然とした市長の姿勢が重要と考えています。いかがでしょうか。
- 4 行政改革について  
当市のこれまでの行政改革は行政主導であったと見ています。関係地域住民、関係団体としっかりじっくり議論して、住民主導の行政改革に転換すべきだと考えています。いかがでしょうか。
- 5 国と県に対する姿勢について  
地方自治法においては、市は国や県と対等の組織として位置付けられています。これまでの市政では、原発再稼働や農業政策など、国政に関係する課題において、市長として明確な賛否を伴う見解を表明されないことが多かったと思っていま

私の6冊目のエッセイ集を13日に出すことになりました。前回の『背中かき』（北越出版）を出したのが2014年4月ですから7年ぶりです。

今回の『笑顔ふたたび』（税込み1595円）は自己出版です。2015年6月から2020年4月までの期間に書いたものをもとに編集し、1冊にまとめました。内容は、老いゆく母をめぐる数々のエピソードです。

本屋さんには並びませんので、アマゾンに直接ご注文お願いいたします。私のところにもある程度届きますので、お近くの方は直接、私の携帯（090-5392-1961）にご連絡ください。お届けします。

## 笑顔ふたたび

-母、エツのこと-

橋爪法一

知活舎

# はしづめ法一の活動レポート

**No.2027 2021.9.12**

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず  
Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg\_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ  
「ホーセの見たある記」は  
← こちら

橋爪法一 検索

# 春よ来い 第六七四回 一回は食べたい

食べ物への関心というのが高いものだ、改めてそう思ったのは先日の日曜日のことです。

午前一〇時半頃、散歩を終えて事務所に向かって歩いていたら、後ろの方から二台の軽トラックが走ってきました。

私はそう広い市道を歩いていますので、右端によけて通り過ぎるのを待ちました。すると、一台目のトラックがスピードを落とし、私の脇でびたりと止まりました。見ると、友人のアキノリさんです。

「おまんの今朝のあれ読んで、これからイモ〇〇採りに行くがど。シウウちゃんもほしてがだし……」

この「イモ〇〇」という言葉はイモガラのようにも聞こえたのですが、アキノリさんが言ったのは、サツマイモの茎(葉柄・ようへい)のことであることはすぐにわかりました。その日の朝刊に私が折り込んだチラシに書いたのは、サツマイモの茎のことでしたから。

チラシには、サツマイモの茎を炒めた写真を載せ、その脇に、「サツマイモの茎を食べたことがありませんか。先日、大島区菟蒲地区でご馳走になってきました。もちろん、ゆでて、いためてありました。私は、子ども時代にそれこそ毎日のように食べた記憶があります。食料不足のときには大活躍した食べ物です」と書いてありました。

たったそれだけなのに、読んで半日も経たないうちに、サツマイモの茎を食べてみたい、まずは畑に行って採ってこようと思ってきました。紹介記事を書いた者としては、これ以上の喜びはありません。すべ、「ありがとね」と言いました。

アキノリさんは、すぐ後ろのトラックのシウウちゃんとともに畑に向かいました。私は、デスクワークをする予定だったのですが、二台のトラックが畑に入る道を曲がっていく様子を見たら、無性に畑に行き

たくなりました。二人がどんな顔をしてサツマイモの茎を採っているのか、見てみたいと思っただけです。

アキノリさんの畑は市道から農道に入っただけ数十メートルのところにあります。アキノリさんはそこへ毎日のように通い、トマトやナス、キュウリ、コンニャクなどを作っています。サツマイモはその畑の南側にありました。

サツマイモを栽培している所は縦五メートル、横三メートルの大きさで、こんもりとしていました。それもそのはずで、ツルが縦に横にどんどん増えているんですから。

アキノリさんは、ハサミを持って、ツルをひっぱり、どこがいいか見極めてから、一桁くらいの長さでスツと切っていました。これを全部で五、六本集めて、シウウちゃんに渡しました。この量だと、炒め物に使う茎が二〇〜三〇本は採れます。

この日、私はシウウちゃんとともに、アキノリさんの作業を見ていました。思っていた以上にサツマイモのツルを見るアキノリさんの目が真剣なのはびっくりしました。野菜づくりのプロって感じでした。

サツマイモのツルは、四〇年ほど前、大瀧区の雁子浜でわけてもらい、牛の工サとしてサイレージにしたことがあります。でも料理に使うことを意識してツルを扱ったことは私にはありません。たぶん、これからはツルの最先端の柔らかい部分とツルから出た茎を見るよ(じょうね)と(じょうね)。

この日、アキノリさんからサツマイモの茎をもらったシウウちゃんは、家では煮て食べたとのこと。「どうだったね」と聞いたら、「毎年食べているんだけど、

いっぺんこといらんがだわ。でも、懐かしい味だから年に一回は食べたいんだよね」と言いました。そうなんですよね、サツマイモの茎は年一回は食べたくなる物のひとつなんです。わかります、わかります。

## 介護保険施設入所者などのPCR検査助成、わずか64件 昨年度決算審査で明らかに



昨年度の決算審査が始まっています。3日の厚生常任委員会審査で、注目したことの1つは市独自に取り組んだ介護施設、障害者施設でのPCR検査の結果です。

市では昨年度2489万円の助成額を予算計上し、①新規入所者、②通所サービスなどを利用する人のうち、県外在住者との接触による感染のおそれがある人を対象にPCR検査を受けた場合の助成をしてきました。①は検査費用の全額(2万円、自己負担額なし)、②は検査費用の一部2万円(自己負担額2000円・生活保護世帯は自己負担なし)を助成することにしていました。が、実際は137万円に留まりました。入所する人等ごく一部が対象だったとはいえ、あまりにも多額の執行残額が出たのにはびっくりでした。



市は予算では足りないことがないように最大限の額を計上したが、国からの補助の制限もあり、対象を広げることができなかったと仰っていました。市の予算を投入しても対象者を広げる姿勢で頑張っただけです。

### 上越地域各消防署における 空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	9月1日(水)	9月8日(水)
上越南消防署	0.057	0.057
上越北消防署	0.057	0.050
新井消防署	0.057	0.053
頸北消防署	0.057	0.053
頸南消防署	0.060	0.067
東頸消防署	0.047	0.050
名立分遣所	0.057	0.067
高士分遣所	0.057	0.057

区分	件数	助成額(千円)
施設への入所	49	1,078
うち、障害福祉サービス利用者	1	22
通所サービスの利用	15	300
うち、障害福祉サービス利用者	3	60
合計	64	1,378